

資料2-2

令和5年度主要事業・新規事業

NO	主要	新規	事業名称	事業概要	令和5年度 予算額 (千円)	担当部局	担当課	第2期徳島はぐくみプラン (後期計画)項目番号			備考	新型コロナ 対策	
								基本 方針	主要 課題	施策		一部 (千円)	
1	○		とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業	結婚したい人の希望をかなえるため、令和3年11月に移転・リニューアルした「マリッサとくしま」を拠点とし、お見合いや出逢いイベント等の出逢い機会の提供や縁結びボランティアによる、きめ細やかな支援を行うとともに、「結婚支援コンシェルジュ」を配置し、市町村・企業等との連携強化を図る。また、若い世代がライフデザインを考える機会を提供する。	33,620	未来創生文化局	次世代育成・青少年課	I	1	(1)(2)(3)			
2	○		多様な子育て支援推進交付金事業	「第2期徳島はぐくみプラン(後期計画)」に基づき、子育て家庭の多様なニーズに応え、子育てを支援するため、子ども・子育て支援法に基づき、市町村が策定した子ども・子育て支援事業計画に沿って実施する「地域子ども・子育て支援事業」に対し補助を行う。	557,242	未来創生文化局	次世代育成・青少年課	I	2	(1)	11月補正含む	○	25,208
								I	3	(1)(2)(3)(4)			
								II	1	(2)			
								II	3	(1)(3)			
3	○		こうのとりのり応援事業	妊娠を希望する夫婦を支援するため、夫婦がともに受けた保険適用外の不妊検査費用の一部を助成し、早期の不妊治療につなげる。また、不育症の方の経済的負担の軽減を図るため、先進医療として実施される不育症検査に要する費用の一部を助成する。	17,671	保健福祉部	健康づくり課	I	2	(4)	特定不妊治療費の助成はR4で終了		
4	○		とくしま子育てはぐくみ応援推進交付金事業	持続可能な子育て環境の向上を図るため、「第2期徳島はぐくみプラン(後期計画)」に基づき、子育て支援ニーズや地域の実情に応じた県独自の交付金で積極的に支援することにより、市町村における機動的かつ戦略的な子育て支援策の推進を図る。	11,900	未来創生文化局	次世代育成・青少年課	I	3	(1)(2)(3)(4)			
5	○	○	徳島県出産・子育て応援交付金	全ての妊婦・子育て家庭が、安心して出産・子育てができる環境を整備するため、妊娠期から子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した支援につなぐ「伴走型相談支援」と「経済的支援」(出産・子育て応援ギフト)を一体として実施する市町村を支援する。	805,000	未来創生文化局	次世代育成・青少年課	I	3	(2)	11月補正 2月補正		
6	○		認定こども園整備事業費補助金	教育と保育の一体的提供、待機児童の解消及び幼児教育の環境改善等を図るため、認定こども園等の施設整備に要する経費を市町村が補助する事業及び社会福祉法人が認定こども園の環境整備を行う事業に対し補助を行う。	398,584	未来創生文化局	次世代育成・青少年課	I	3	(3)			
7	○		とくしま保育対策総合支援補助金事業	「第2期徳島はぐくみプラン(後期計画)」に基づき、子どもを安心して育てることができる環境整備を図るため、認可外保育施設における職員の健康診断や感染症対策の支援等を行う。	32,344	未来創生文化局	次世代育成・青少年課	I	3	(3)(4)(5)	11月補正含む	○	31,400
8	○		保育環境向上等支援事業	「第2期徳島はぐくみプラン(後期計画)」に基づき、子どもたちを大切に育み、子育ての喜びを分かち合える徳島の実現を目指すため、これまでの事業体系を見直し、保育提供体制の整備や職場環境の整備、多様な人材の活用により、保育所等における保育環境の向上に必要な支援を実施する。	169,466	未来創生文化局	次世代育成・青少年課	I	3	(3)(4)(5)	11月補正含む	○	6,860
								II	3	(2)			
								II	4	(1)			
								III	4	(1)			

資料2-2

NO	主要	新規	事業名称	事業概要	令和5年度 予算額 (千円)	担当部局	担当課	第2期徳島はぐくみプラン (後期計画)項目番号			備考	新型コロナ 対策 一部 (千円)
								基本 方針	主要 課題	施策		
9	○		ひとり親家庭等かがやく 未来応援事業	ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定を図るため、ひとり親家庭等が抱える多くの複雑な問題に対し、就業及び生活面において幅広く総合的に支援を行う。	25,800	未来創生 文化部	次世代育成・ 青少年課	I	4	(2)		
								III	3	(1)(2)		
10	○		ひとり親家庭就業支援強化事業	雇用ニーズが高い「登録販売者資格」を取得するための講習会を開催し、速やかに安定的な就業へ繋げることで、ひとり親家庭の経済的自立を支援する。	3,200	未来創生 文化部	次世代育成・ 青少年課	I	4	(2)		
								III	3	(2)		
11	○		ひろがれ！子どもの居場所 応援事業	「こども食堂」や「ユニバーサルカフェ」など、子どもたちに安全安心な居場所を提供するだけでなく、「地域の多世代交流拠点」としての役割を担う「こどもの居場所」づくりを推進するため、こどもの居場所づくり推進コーディネーターを配置し市町村等の取組を支援するとともに、新たなこども食堂の開設を推進するため、中間支援団体に委託し、こども食堂開設希望者の掘り起こしとこども食堂運営の支援を行い、県内のこども食堂偏在を解消する。	14,400	未来創生 文化部	次世代育成・ 青少年課	I	4	(3)(4)		
								III	3	(2)(3)		
12	○		とくしまスマートワークプロジェクト	働きやすい職場づくりを進め、労働力の確保・定着を図るため、県内企業におけるテレワークの導入や各種業務のデジタル化(=「スマートワーク」)の推進を支援する。	17,000	商工労働 観光部	労働雇用 戦略課	II	1	(1)		
13	○		チーム育児推進！事業	子育ての孤立化を防ぎ、子育て家庭の負担感を軽減するため、夫婦の協働を中心に、周囲に頼りながら楽しく育児を行う「チーム育児」を推進し、研修や応援企業の登録等を実施する。	8,876	未来創生 文化部	次世代育成・ 青少年課	II	1	(3)		
								II	3	(3)		
14	○		こどもの安心・安全対策支援事業	認可外保育施設に対して、登園管理システムの普及、送迎バスの安全装置改修など、こどもの安全対策を強化するための支援を実施する。	14,400	未来創生 文化部	次世代育成・ 青少年課	II	4	(1)	11月補正	
15	○		こどもの安心・安全対策支援事業	私立幼稚園等が負担する送迎バスにおける安全装置設置経費について補助するとともに、登園管理システムや子どもの見守りタグ(GPS)等の導入に係る経費を補助し、私立幼稚園等の負担軽減を図る。	10,540	経営戦略部	総務課	II	4	(1)	11月補正	
16	○		子どもの安心安全対策事業	児童発達支援センター、児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所における送迎用バスにおける安全装置の義務化を受けた対応及び児童発達支援センター、児童発達支援事業所における登園管理システムの導入に対して補助を行い、こどもの安全を守るための対策を強化する。	94,320	保健福祉部	障がい福祉課	II	4	(1)	11月補正 2月補正	
17	○		送迎用バス安全装置整備事業	県立特別支援学校におけるこどもの安全対策を強化するため、送迎用バスに安全装置を整備する。	3,240	教育委員会	教育政策課	II	4	(1)	11月補正	

NO	主要	新規	事業名称	事業概要	令和5年度 予算額 (千円)	担当部局	担当課	第2期徳島はぐくみプラン (後期計画)項目番号			備考	新型コロナ 対策	
								基本 方針	主要 課題	施策			一部 (千円)
18		○	登園管理システム支援事業	公立幼稚園におけるこどもの安全対策を強化するため、設置者である市町が行う、登園管理システムの導入に要する経費の補助を行う。	38,080	教育委員会	学校教育課	Ⅱ	4	(1)	11月補正		
19		○	ICTを活用した子供の見守り支援事業	公立幼稚園におけるこどもの安全対策を強化するため、設置者である市町が行う、ICTを活用したこどもの見守り機器等の導入に要する経費の補助を行う。	10,880	教育委員会	学校教育課	Ⅱ	4	(1)	11月補正		
20		○	送迎用バス安全装置整備事業	公立幼稚園、小・中学校におけるこどもの安全対策を強化するため、設置者である市町が行う、送迎用バスにおける安全装置設置経費について補助を行う。	10,140	教育委員会	体育健康安全課	Ⅱ	4	(1)	11月補正		
21		○	あわっ子文化部活動サポーター(部活動指導員)配置支援事業	文化部活動の質的な向上や活性化を図るとともに、教員の業務負担軽減につなげるため、専門的な知識・技能を有し、単独での指導や引率ができる部活動指導員配置への支援を行う。	3,604	教育委員会	学校教育課	Ⅲ	1	(2)			
22		○	とくしま身近に文化感動事業(うち「はぐくみコンサート」(仮称)の開催)	幼少期から文化芸術への関心を醸成させるとともに、日頃、子育てにより文化芸術活動に参加することが難しい保護者に生演奏に触れる機会を提供するため、子育て支援イベントや親子が集まる場を活用し、ミニコンサートやワークショップを開催する。	5,000	未来創生文化部	文化・未来創造課	Ⅲ	1	(4)			
23		○	文化部活動の地域移行等実証事業	生徒が文化芸術に継続して親しむ機会を確保するとともに、学校の働き方改革を推進するため、中学校における休日の文化部活動の段階的な地域移行に向けた、指導者の確保や関係団体との連携強化等に関する実証事業を実施する。	6,994	教育委員会	学校教育課	Ⅲ	1	(4)			
24		○	運動部活動の地域移行等実証事業	生徒がスポーツに継続して親しむ機会を確保するとともに、学校の働き方改革を推進するため、中学校における休日の運動部活動の段階的な地域移行に向けた、指導者の確保や関係団体との連携強化等に関する実証事業を実施する。	55,308	教育委員会	体育健康安全課	Ⅲ	1	(4)			
25		○	万博に向けた「徳島の食」利用強化・拡大事業	「大阪・関西万博」に向けて、「食べに行きたい徳島」の創出に繋げるため、首都圏大規模イベントとの新たな連携による「出張マルシェ」の展開や国内外で新たなブームを巻き起こす「新グルメ」の開発を行う。	22,500	農林水産部	もうかるブランド推進課	Ⅲ	1	(5)			
26		○	地域での食育の推進事業	第4次食育推進基本計画及び徳島県食育推進計画の目標の達成に向けて、こども食堂・学校での食育活動や農林漁業体験機会の提供など、地域での食育を推進する。	20,000	農林水産部	もうかるブランド推進課	Ⅲ	1	(5)			

NO	主要	新規	事業名称	事業概要	令和5年度 予算額 (千円)	担当部局	担当課	第2期徳島はぐくみプラン (後期計画)項目番号			備考	新型コロナ 対策	
								基本 方針	主要 課題	施策		一部 (千円)	
27		○	つなぐヤングケアラー等 支援事業(ヤングケア ラー・介護サポート事業)	高齢者へのケアを原因とする「ヤングケアラー」の発生を防止するため、介護支援専門員等の方が、「ヤングケアラー」について認識し、必要な支援につなぐことができるよう、関係機関と連携し、マニュアル等のツールの作成や研修を実施する。	1,200	保健福祉部	長寿いきがい 課	Ⅲ	3	(1)			
28		○	つなぐヤングケアラー等 支援事業(ヤングケア ラー・障がいサポート事 業)	障がいのある方へのケアを原因とする「ヤングケアラー」の発生を防止するため、「ケアを必要とする方」へのアプローチにより、福祉サービスや世帯の状況を的確に把握し、適切な福祉サービスの提供を図る体制を構築する。	2,400	保健福祉部	障がい福祉課	Ⅲ	3	(1)			
29		○	虐待関係職員専門性強 化事業	児童虐待の発生予防から迅速・的確な対応、アフターケアまで、切れ目のない支援を図るため、児童相談所への弁護士配置及び児童福祉司等の専門性を強化する研修を実施する。	7,087	未来創生 文化部	次世代育成・ 青少年課	Ⅲ	3	(4)			
30		○	虐待防止のためのSNS相 談事業	児童虐待の未然防止や早期発見につなげるため、子どもや家庭がより相談しやすい「SNS」を活用した相談環境を整備し、児童相談所の支援機能の強化を図る。	12,263	未来創生 文化部	次世代育成・ 青少年課	Ⅲ	3	(4)			
31		○	ヤングケアラー支援体制 構築事業	「ヤングケアラー」を、早期発見・把握し、こども一人ひとりに寄り添った支援につなげるため、県や市町村をはじめ、民間団体などの関係機関が連携し、「支援体制」の構築を図る。	6,000	未来創生文 化部	次世代育成・ 青少年課	Ⅲ	3	(4)			
32		○	子ども家庭見守り緊急対 策事業	「ヤングケアラー」をはじめ、家事や育児に対して困難を抱えた家庭等を支援するため、「安心こども基金」を活用し、市町村における支援体制の充実を図る。	410,019	未来創生文 化部	次世代育成・ 青少年課	Ⅲ	3	(4)			
33		○	こども未来応援プラン推 進事業	こどもの最善の利益の実現のため、「徳島県こども未来応援プラン」に基づき、里親支援体制の推進や市町村の相談体制強化、児童養護施設等の人材育成・施設整備等を支援するとともに、児童相談所のICT化による体制強化を図る。	156,018	未来創生 文化部	次世代育成・ 青少年課	Ⅲ	3	(5)			
34		○	徳島こどもサポートネット 事業	困難な事案を抱える児童生徒及び家庭を支援するため、多職種の専門家による「こどものリスク対応・支援チーム」を設置するとともに、「AIシステムを活用したスクリーニング」による問題の早期発見・早期対応を図る。	5,200	教育委員会	人権教育課	Ⅲ	3	(6)	2月補正		○
35		○	発達障がい「つながる・ひ ろがる・はばたく」充実事 業	発達障がいのある児童生徒について、就学前から卒業後の就職まで「切れ目のない支援体制」を構築するため、本県独自の「ポジティブ行動支援」の深化を図るとともに、テレワークをはじめとする「就労モデルの構築」に取り組む。	7,031	教育委員会	特別支援教育 課	Ⅲ	4	(2)			